

双葉だより

松山市立双葉小学校 令和8年2月発行



令和7年度 学校教育に関するアンケート（保護者）12月実施

	項目	4	3	2	1	肯定率	6年度 肯定率
1	子どもは学校に行くのを楽しみにしている	42	45	10	3	88	90
2	子どもは学級に仲のよい友達がいる	70	25	4	1	95	96
3	子どもは健康的に学校生活を送っている	68	28	3	1	96	96
4	子どもは毎日の学習に積極的に取り組んでいる	30	51	16	3	81	78
5	子どもは学年に応じた基礎学力が身に付いている	31	50	14	5	81	82
6	子どもは進んで読書をしている	21	27	34	18	48	54
7	子どもは人の話をよく聞いている	21	55	20	4	76	67
8	子どもは学習道具の準備や身の回りの整理・整頓ができています	17	43	32	8	60	57
9	子どもは家庭での勉強・自主勉強に進んで取り組んでいる	24	48	23	5	72	67
10	子どもはルールやマナーを守っている	42	48	9	1	90	90
11	子どもは進んであいさつをしている	28	48	22	2	76	72
12	子どもは基本的生活習慣が身に付いている	37	54	7	2	91	89
13	子どもは交通ルールを守り安全に生活している	49	46	5	0	95	96
14	子どもは学校のことをよく話している	48	38	12	2	86	84
15	子どもはタブレットを学習に効果的に使っている。（タブレットドリルやタイピングなど）	30	35	27	8	65	72
16	学校は子どものことをよく理解し、一人一人を大切に指導している	44	48	7	1	92	89
17	学校は学力向上に向け、適切な指導・よく分かる授業に努めている	41	52	6	1	93	90
18	学校は学習の中で、タブレットを効果的に活用している	39	50	10	1	89	91
19	学校は学校行事（参観日や運動会等）を適切に行っている	61	36	2	1	98	99
20	学校はいじめや差別を許さない、思いやりある学級学校づくりをしている	44	50	5	1	94	91
21	学校は交通安全や不審者対策など、子どもの安全確保に努めている	48	49	3	0	97	92
22	学校は子どもについての相談に対して適切に対応している	48	48	3	0	97	91
23	学校は各種たより・ホームページ等で情報発信に努めている	57	41	2	0	97	95
24	ご家庭で基本的な生活習慣や社会のルールや安全について指導している	48	50	2	0	98	96
25	P T A 活動や地域の行事によく参加している	13	32	40	15	45	50

12月に行った保護者アンケートでは、貴重なご意見をたくさんいただき、ありがとうございます。いただいた評価、ご意見等をもとに、全教職員で検討し、子どもたちにとってよりよい教育活動が進められるよう、取り組んでいきたいと思ひます。紙面の都合ですべてを掲載することはできませんが、いただいたご意見を紹介します。なお、個人的な内容等につきましては、プライバシー等への配慮から掲載していません。

子ども、教職員、保護者、地域の方のアンケート結果を比較検討しながら考察をしています。皆様からいただいたご意見をもとに、3学期、来年度の教育活動に生かせるよう努めていきます。

ほとんどの項目で昨年度よりも肯定率が上がっており、今年度の本校の教育活動についてのご理解が深まっていることをうれしく思っています。

肯定率が下がっているものとして、「15 子どもはタブレットを学習に効果的に使っている。(タブレットドリルやタイピングなど)」があります。子どもがタブレット端末を使うようになって早4年が経ちました。授業中はロイロノートでワークシートを使ったり、写真を撮って記録をしたり、eスタ(愛媛新聞 for スタディ)で新聞を作ったりしています。年々子どもたちのスキルは上がり、タイピングも大人顔負けの子どももいます。タブレット端末の活用は広がり、子どもたちにとっても文房具のように当たり前のものになってきています。ただ、授業はタブレットありきではなく、あくまでも学習で効果的に使ういうことを考えています。なかなか家庭学習でタブレットを使う機会が少なく、保護者の皆様に活用の実態が十分に伝わっていない部分があるのではないかと考えています。また、タブレットドリルなどを宿題で活用するなど、子どもたちの学力向上を目指して家庭でもタブレットを効果的に活用できるよう校内でも検討を進めています。

「6 子どもは進んで読書をしている」については、今年度も図書委員会で読書ビンゴなどのイベントや多読賞の表彰など続けていますが、十分な課題解決にはいたっておりません。学校図書館での本の貸出冊数は昨年度とほぼ変わらず(令和6年度:16859冊、令和7年度:16890冊)、高学年になるにつれて、減っている状況です。これは子どものアンケートでも肯定率は低く、読書をしていない自覚はあるようです。学校でも時間に余裕があるときは、読書ではなくタブレットをする子どもが多く、本を読むための時間の設定が必要となってきています。



【eスタで作った新聞】



【写真で成長記録】



【タブレットで練習問題】

これまで課題となっていた「11 子どもは進んであいさつをしている」の項目は改善が少しずつ見られています。運営委員会が朝のあいさつ運動の際に「ハイタッチあいさつ運動」を実施し、あいさつを返してくれる子どもが増えてきています。運営委員はプラカードを作り、意欲的に活動しています。この「ハイタッチあいさつ運動」は雄新中学校の取組です。雄新中校区の4校（雄新中、雄郡小、双葉小、たちばな小）が連携して、学校生活をよりよくしていこうと、それぞれの学校で取り組んでいる「いじめ0」の活動をオンライン会議で紹介し、その中で自分たちもやってみようと実践しました。今後も様々な活動を通して、4校でつながりを広げていく予定です。

昨年度と比べると、肯定率が上がっている項目が多く、大変ありがたく思っております。これを励みにいっそう子どもたちともに「伸びる」双葉小学校を目指していきます。



【ハイタッチあいさつ運動】



【4校オンライン会議】

よい点【自由記述から一部抜粋】

- ◎ 月行事予定はどこの中学校よりも早く出してくれるのですごく助かっている。また、学年便りで準備物など準備が長くなりそうなものに関しては早めに知らせてくれているので助かる。
- ◎ ホームページで日々の様子を載せていただき、祖父も見ていると聞いています。
- ◎ 上級生、下級生とも関わりが多い様な話を聞きますので、それはとても良いことだと感じています。
- ◎ 縦割り班や他の学年との交流、総合的な学習の時間での学校外の活動や交流。
- ◎ 校長先生はじめ、先生方が子どもたちのことをよくみてくれている。
- ◎ 先生方や子どもたちの雰囲気がよく、学校へ行くたびに明るいと感じます。先生たちも情報の共有がされているんだと感じることが多々あり、安心して学校生活を送れています。
- ◎ 小さなことでもご連絡があり、褒めてくださり、時には指導した内容を細かく丁寧に話してくださるので嬉しいです。また家庭の様子も聞いてくれることが非常に助かっています。
- ◎ 土曜日の参観日なのでとても助かっています。
- ◎ 適度に行事があり、参加しやすい。
- ◎ 参観日などで子どもの様子を知ることができて助かります。
- ◎ PTAに関して保護者に無理が無いようにお気遣いいただいていることがありがたいです。

多くの肯定的なご意見をいただき、心より感謝申し上げます。温かいお言葉は、私たち教職員にとって大きな励みとなっております。

縦割り班活動を継続する中で、子どもたち同士の関わりが自然と広がってきています。休み時間には、学年を問わず仲良く遊ぶ姿が見られ、微笑ましい光景が広がっています。また、廊下ですれ違う際に1年生と6年生が手を振り合う様子も見られ、学年を越えたつながりが深まっていると感じます。こうした日々の積み重ねが、子どもたちにとって安心して通える温かな学校の雰囲気づくりにつながっているものと考えております。

ご意見・要望【自由記述から一部抜粋】と対応策

◇ 大事なお知らせはテトルだけでなく、紙媒体と両方つけてほしいです。
→行事予定や参観日の案内などは、昨年度よりテトルの配信とプリントの両方で配布しております。
今後も、保護者の皆様に分かりやすく、お知らせがきちんと伝わるようにしていきます。

◇ 学年やクラスなどで病気が流行っている時にはテトルなどでお知らせがあるとありがたいです。
→今年度もインフルエンザ等の感染症が流行し、欠席が多くなる時期がありました。学級閉鎖等の情報をテトル等でお知らせするなど、今後も学校の状況をお知らせするようにしていきます。

◇ タブレットをもう少し活用してほしい。毎日持って帰っているのに使っていないので重たい。

◇ タブレットで「何を学習し、何を得たのか」について不明瞭な点が多く、どのように有効活用されているか周知いただきますと幸いです。

◇ タブレットを家で充電し、タイピングなどを使うのはいいと思うのですが、小さい頃から視力を気にしてタブレットを持たせてなかったのに学校のタブレットでNHKやゲームをしていて困る。学校で使うもの以外使えないように設定できないのでしょうか。

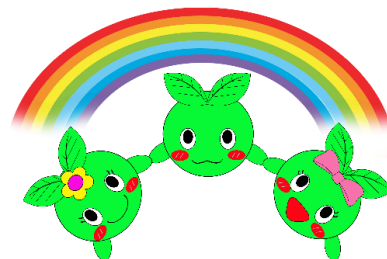
→今年度は特にタブレットに関するご意見を多数いただいております。学校でもタブレットを使う際の注意点など、子どもたちにも指導をしています。なかには、ルールを守れていない子どももあり、情報モラルともにタブレットの使い方について今後も指導を続けていくようにします。

授業では、タブレットを使う機会は多いのですが、家庭での活用については、まだまだ課題があります。今後、タブレットドリルの活用など、家庭でもルールを守り、学習に効果的に使えるように工夫をしていきたいと思えます。

◇ 価値観や教育観は先生方によって違うのは理解していますが、行事などに対する意識は統一していただきたいなど感じるがありました。

◇ 先生によって細かなルールが違い、子どもが戸惑うことがある。大枠を学校全体で決めて細かいところは子どもたちに考えさせるようにしてほしい。

→各種行事の実施にあたり、教職員間でそのねらいを十分に共有し、子どもたち一人一人が大きく「伸びる」ためにはどのような指導が大切かを話し合った上で、計画・運営しております。また、日々の校内生活につきましても、月に一度の生徒指導部会において指導の方向性を確認し合い、教職員が同じ思いで子どもたちに向き合えるよう努めております。今後も、子どもたちが戸惑うことなく安心して学校生活を送ることができるよう、教職員一同、共通理解を図りながら指導の充実に取り組んでまいります。



お忙しい中、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

紙面の都合上、すべてのご意見に個別にお答えすることはできませんが、いただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、子どもたちがいきいきと、そしてたくましく成長していけるよう、教職員一同努めてまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。